

○議長（小林哲雄）

日程第9 常任委員会所管事務調査の報告を行います。

この件につきましては、平成26年6月17日付けで、総務経済常任委員会から開成町議会会議規則第75条に基づく所管事務調査報告書が提出されたものです。委員長に報告を求めます。鈴木庄市委員長。

○6番（鈴木庄市）

それでは、委員長報告をいたします。開成町議会総務経済常任委員会所管事務調査報告書、平成26年1月から平成26年6月までのことでございます。

1ページをおめくりください。これは議長に委員長より提出したものでございます。本委員会の所管事務につき、調査した結果を次のとおり報告する。

1、調査の件名、下水道事業の進捗について、ということでございます。

2、調査の経過でございますが、記載のとおり、3回の委員会を開催し、説明を受け、検討したものでございます。

3番、調査の目的、開成町は、酒匂川により豊かな水を有しており、縦横に流れる水路は、農業用水として利用され、かつ生活に潤いのある水辺環境を創出している。この良好な水質環境を維持するためには、下水道の役割は大きくなっている。

酒匂川流域下水道右岸処理区は昭和53年に事業が着手された。これを受けて、本町の公共下水道は、昭和56年に100haの事業認可を受けて事業に着手された。その後、平成元年に一部供用を開始し、現在、下水道法では約301ha（うち市街化区域全域の約284ha）の認可拡大と平成31年度末までの期間の延伸を行っている。

本委員会では、開成町の下水道事業における更なる整備区域の拡大や接続率の向上（未接続対策）等に関し、今後の事業進捗に資するため、調査研究を行うことにしました。

「事業計画と整備状況」ということで、表でございますが、処理区域面積は381ha、これは全体計画です。整備状況として231.9ha、60.9%。処理人口は1万6,200、整備状況1万468人、64.6%。処理量、日平均でございますが、全体計画、1万2,330立米/日量、整備状況5,398立米/日、43.7%でございます。特定事業所は9箇所、管渠延長7万6,724メートル、整備状況は、5万4,549メートル、71.1%ということでございます。

次のページですが、「接続状況」としましては、処理開始戸数が4,172戸未接続戸数は291、接続数3,881。未接続世帯の内訳としましては、3年以上が234、3年未満57戸、合計で291戸でございます。

調査結果、懸案事項等として、以下の2項目について、説明、聴取を中心に調査を行いました。

①虫食い状態で整備が遅れていることについて、都市計画道路沿線では、道路整備にあわせて、工事を実施せざるを得なかったり、工業敷地や、末端の接続する県施設で、管渠整備に遅れが生じたりした関係等のやむを得ない事情があると認めら

れました。

②公共下水道未接続世帯の掌握と原因究明、接続率向上のための対策について、平成１９年度に実施、公共下水道への接続に関するアンケート結果ということで、アンケートは、１９３件、５５件の回収率でございました。

公共下水道に接続したいかという質問につきまして、回答、「はい」が３４件、６２％、「いいえ」が２０件で、３６％、無回答、１、２％ということになってございます。

接続しない理由としまして、複数回答の中で、工事にお金がかかる、家を改築する計画がある、下水道使用料がかかる、浄化槽を設置したばかりだからというような理由でございます。

次のページでございますが、下水道に接続しない理由としては、工事にお金がかかることが最も多い。このことから、対策としては、工事費の補助が考えられるが、近隣を含め、補助制度の導入には至っていない。今までの加入者との公平性を考えると、導入は厳しいと思われるが、特に多額の工事費がかかる世帯への補助制度の検討の余地はある。

融資あっ旋制度については、見直しが行われ、保証人を「町内居住者」と限定していたものを「県内市町村」に拡大、「申込み期間３年以内」を「町長の認める範囲」ということで、拡大など改善がされている。また、畑の水まき等で下水道に排水しない水道水の利用がある場合、本人の申請により、水まき相当分の下水道使用料を減免できる制度がある（開成町公共下水道使用料条例第１１条）。今後は、このことについてＰＲを強化し理解を得るよう努力されたい。

平成２６年度において、公共下水道への接続に関するアンケートの実施が予定されているが、回収率を上げるための努力をし、未接続の原因を究明されたい。

５、まとめ。

開成町の接続率（９６．４％）は、近隣の南足柄市（９７．４％）、大井町（９４．９％）、中井町（６８．２％）と比較しても決して劣っているものではなく、かつ、既に融資あっ旋制度の改善など努力の跡が伺える。今後、未接続の世帯及び工場への接続指導等に努めることで接続率の向上を目指し、さらに下水道整備区域の拡大促進が図られることを期待して、所管事務調査の報告といたします。

以上でございます。

○議長（小林哲雄）

大変ご苦労さまでした。

以上で常任委員会所管事務調査の報告を終了いたします。

これをもちまして、本日の日程は全て終了いたしました。皆様お疲れさまでした。

午後２時４２分 散会